

戦略計画(SP)(2018-23年期)

6か年

IMOの方向性及び目標のアウトラインを示す6年間の計画(2年毎に改定)

基本理念

国連の専門機関として、協力を通じ、**安全性・保安性・環境親和性**が高く**効率的・持続的**な海運の促進を図る

ビジョンステートメント

戦略的方向性が達成された後の姿

2018-2023年の横断的なテーマ(Over-Arching Principle)

- ・人材(教育訓練、陸上勤務者のスキル向上等)
- ・2030アジェンダ及び持続可能な開発目標の実現におけるIMO、海運、関係者との協業
- ・ステークホルダーとの連携及び働きかけ

戦略的方向性(SD)

- | | | |
|---------------------------|----------------------|--------------|
| ① 規制実施の改善 | ③ 気候変動への対応 | ⑥ 規制の有効性の確認 |
| ② 規制枠組みにおける新技術及び先進技術の取り込み | ④ 海洋ガバナンスへの関与 | ⑦ IMOの有効性の確認 |
| | ⑤ 国際貿易における簡易化及び保安の促進 | |

成果指標

戦略的方向性(SD)の各項目の達成状況を監視・評価する指標

- ・戦略的方向性①～⑦に対して複数個を設定

アウトプット(2018-2019年期)

2か年

IMOの具体的な活動内容を記載(各委員会の議題)

- ・“戦略的方向性①～⑦”に関連するアウトプット
- ・“日常的”なアウトプット